

常磐新聞

定部金貳拾五圓
 一月金貳拾五圓
 三月金七拾五圓
 半年金一拾三圓
 一年金二拾五圓

印刷所 常磐新聞社
 印刷部 常磐新聞社

發行所 常磐新聞社
 電話 三〇七番

刊夕日七十二月七

漆器指物 和

平町南町 看護婦派出所の求めに應ず

平町南町 看護婦會 電話三〇七番

平町一丁目 漆器店 電話四〇五番

常磐文藝

さすらいひ 宮田ともなる

さく／＼と踏む砂の音も心地よき君となりて河原さすらい

月昇る森の梢は明るみてさざ波しろしこの川の面は

月照りて薄げどながき影二つを田ごとく／＼にあゆませてゆく

川端に晴れひろく／＼と心地よげど風うら寒くほくをすれゆく

小田の蛙いとかまびすしくほれ遊ぶ笑み残しかへる月を背にうけ

常磐毎日新聞

蠅の害毒と驅除法

醫學博士 宮島幹之助氏談

(一)

大震災後の東京には、腸チブスの様な消化器の傳染病が頻出するが、世界に於ける文明國の都會に於て、消化器傳染病の日本の様に多い所は他に例を見ない所である、而して夏期に於て、此の傳染病の微菌が蠅に依つて傳播せられる事の多いのは、既に以前から熟知されて居る事實で、其の蠅の夥しく發生する爲めに腸チブス、赤痢等の様な傳染病が蔓延するのである。

其處で東京市役所、警視廳等では腸チブスの豫防法に就いては一般市民の注意を促がし、其の爲には蠅の驅除の看過すべからざるを察し、其の多數發生する此の頃の時期に於いて各區役所は要所要所に石油乳劑を撒布して、其の發生を防止しようとし、端無くも或商人が不正な石油乳劑を納付した爲に問題を惹起するに至つた

斯くして蠅の驅除撲滅は公衆衛生上缺くべからざる事で、今や實行期に入つて居ると見るべきものである一體、蠅なる蟲は塵埃溜りの他不潔な場所から發生するもので、殊に夏期に於いては其の發生は迅速で、極めて短期間に、卵から蛆となり、更に地中に潛入して蛹となり、而して成蟲が生じて來るのであつて、卵から蠅となるに要する時日は近頃の様な季節に於いては一週間乃至十日を要するのみである

而も蠅は一回に百顆乃至百五十顆の産卵をなし、夫れが僅少の期間に孵化し急激に増殖するので驅除も却々容易の業ではない(續)

味と油醬

代價拾錢 藤田家傳

平町南町電話三〇七番

遠藤パン

小僧さん入用(有聲座隣) 喰べてたいしい

涼味溢る、盛夏の御召物

縮小紋縮紗 飛ぶ様に賢れる

東京中形 リンネット

是非御用命 下さい

店服吳井三ノ様皆

福島縣平町 鹽屋山崎本店

電話長二七番 振替東京一九七五五番

上野東車坂町四三

東京支店 電話長淺草五七二八番 振替東京六八三一二番

小集募 年齡十五、六歳酒店希望の小店員至急募集します

「姓名在社」

平町南町電話二一三番

を始めた

「うなぎん」は廿五錢ご 五十錢ごです

召し上れ

安くてたいしい

マツモトヤのピスケット

百多特價金二十錢

平町長橋町

大蒲焼。ウナ井

明貳十八日はウシの日

多少に不拘御用仰願上候

割烹 松本樓

平町南町電話二一三番

城實業銀行

取締役頭取 馬目 太平

専務取締役 鈴木辰三郎

取締役 鈴木喜太郎 大平陸四郎 叶多 銚治 蘭田 嘉藏 白井 一郎 岡田 次作 阿部 太平

大正十四年六月卅日

四拾決算報告

資本金額

拂込未済資本金 七〇〇,〇〇〇

諸貸付金 七〇,〇〇〇

他店へ貸 四三,七〇〇

預り金 六四,三〇〇

有價證券 二,三六一,〇〇〇

營業用什器 二,五八,四八五

現金在高 二四,〇〇三,九八五

負債金額 八六,五九四,四〇〇

資本金 三〇〇,〇〇〇,〇〇〇

法定準備金 一七,〇〇〇,〇〇〇

及積立金 二六,五九三,五五五

諸預り金 一,七〇八,七〇〇

他店ヨリ借 二七,〇〇〇,〇〇〇

借入金 三〇,〇〇〇,〇〇〇

未拂配當金 八七九,九八〇

未拂利子 三三〇,〇〇〇

未經過割引料 五三三,三〇〇

第二期所得税 三〇,〇〇〇

當期純益金 一三,七四三,三九〇

前期繰越金 三,三三三,〇〇〇

合計 八六,五九四,四〇〇

利益金處分

一當期純益金壹萬參千貳百七拾四圓參拾九錢

之ヲ處分スルコト

法定準備金 壹千五百圓也

賞與金 七百圓也

配當金 八千四百參拾六圓也(年七分六厘)

後期繰越金 貳千六百參拾八圓參拾九錢也

右ノ通りニ候也

大蒲焼。ウナ井

明貳十八日はウシの日

多少に不拘御用仰願上候

割烹 松本樓

平町南町電話二一三番



